

Super Direct Flow Kit

スーパーダイレクトフローキット

インプレッサ（GDA/GGA/GDB/GGB ）平成13年8月～
レガシィ（BE5/BH5 ）アブライドD 平成13年6月～

取付及び取扱いマニュアル

この度は、弊社製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。
この取扱説明書には、製品を使用する場合と、自動車に装着する際の注意事項が
詳しく記載してあります。よくお読みになり、正しくお使い下さい。
本書は、いつでも読めるように大切に保管しておいて下さい。

ご注意

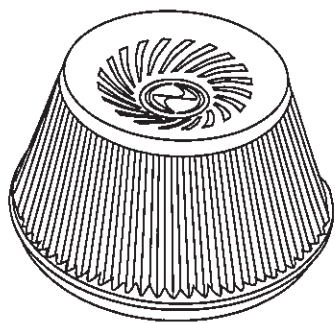
- ◎この製品は、上記適応車両に対しての専用商品です。それ以外の車両に
取付け・使用をしないでください。
- ◎この製品について、部品・付属品の不足や不具合がある場合は、販売店
又は弊社までご連絡ください。
- ◎作業を行う際は、エンジンが十分冷えた状態になってから行って下さい。
火傷等の恐れがあります。
- ◎製品や、取り外した部品などで、怪我をする恐れがありますので、
手袋等をして、手を保護してください。

ZERO/SPORTS®
RACING DEVELOPMENT

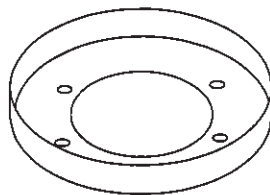
岐阜県各務原市大野町6-101-2
TEL 0583-80-2828

構成部品及び付属品リスト

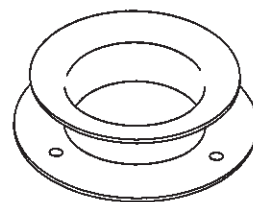
★この製品は、下記リストの部品・付属品で構成されています。不足や不具合がある場合は、販売店又は弊社までご連絡下さい。



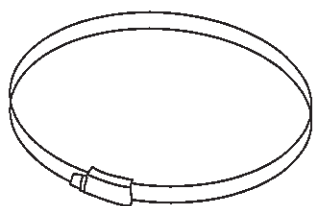
クリーナー × 1



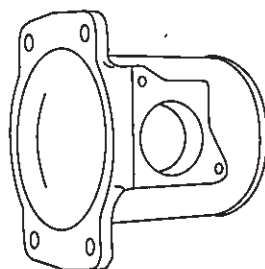
クリーナーベース × 1



φ76 ファンネル × 1



クリーナー固定バンド × 1



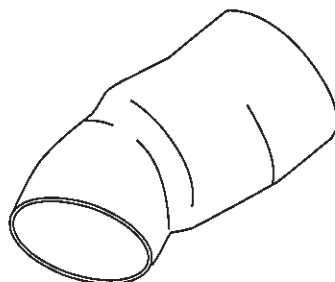
エアフロアダプター × 1



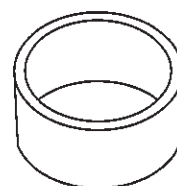
ガスケット × 1



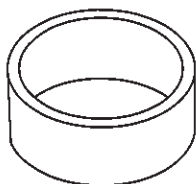
カラー × 2



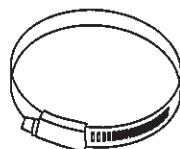
エアインテークパイプ × 1



φ70 シリコンホース × 1



φ76 シリコンホース × 1



ホースバンド × 2



ステー × 1



M6 ナイロンナット × 4



M6×25 ボルト × 3
M6×35 ボルト × 1



プレーンワッシャ × 8

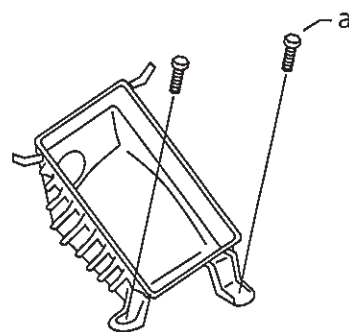
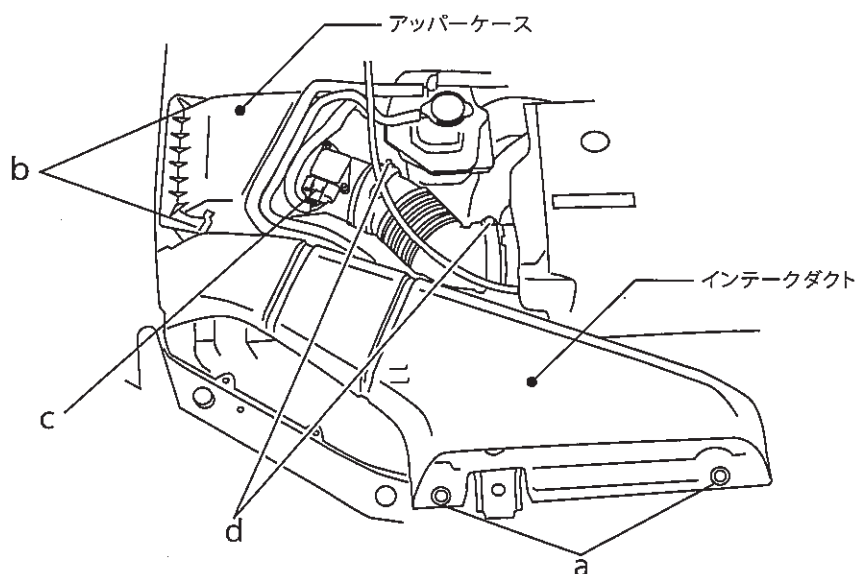


M4×15 ボルト × 2

取り付け方法

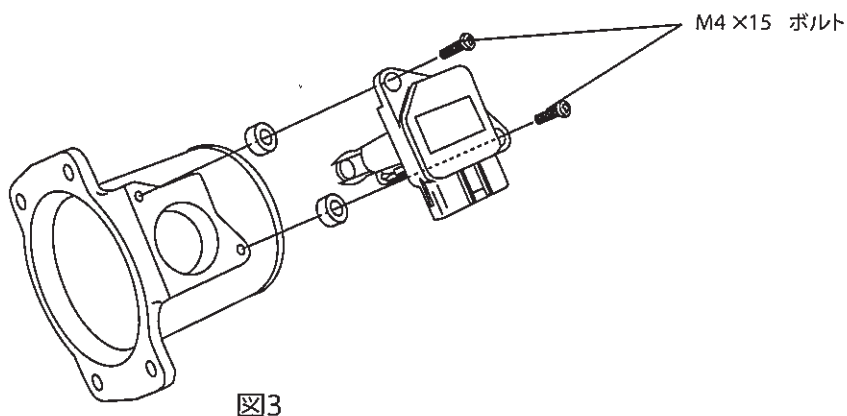
純正エアクリーナーボックス取り外し

- 1, 図1-a のボルト2本を外し、インテークダクトを外します。
- 2, 図1-b のフック2箇所を外し、エアフローセンサーコネクタ (図1-c) を分離します。
- 3, アッパーケースに固定されている配管や配線をケースから分離します。
- 4, 図1-d のホースバンド2本を緩め、アッパーケースとゴム製インテークホースを取り外します。
(ホースバンドは再使用しますので、変形や破損の無いようにして下さい)
- 5, ロアケースを固定しているボルト2本 (図2) を外し、ロアケースを取り外します。
図2-a のボルトはロアケースを外した後、再度取り付けて下さい。
(ボルトは再使用します)



各部品の組立て

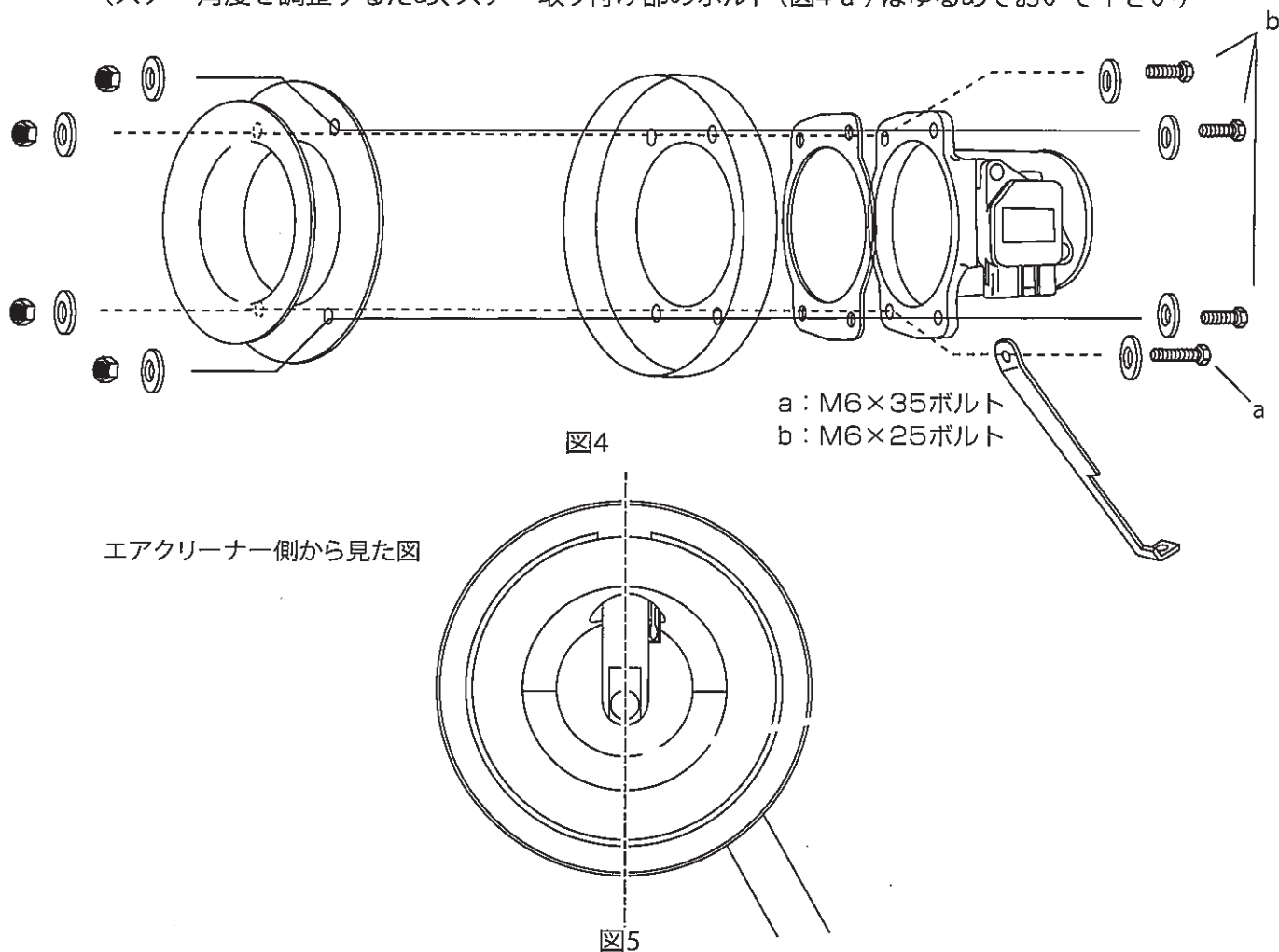
- 1, エアフローセンサーを固定しているボルト2本を外し、アッパーケースからエアフローセンサーを取り外します。
- 2, アダプターパイプにエアフローセンサーを取付け、キットに付属のボルトとカラーを使用して固定します。(図3参照)



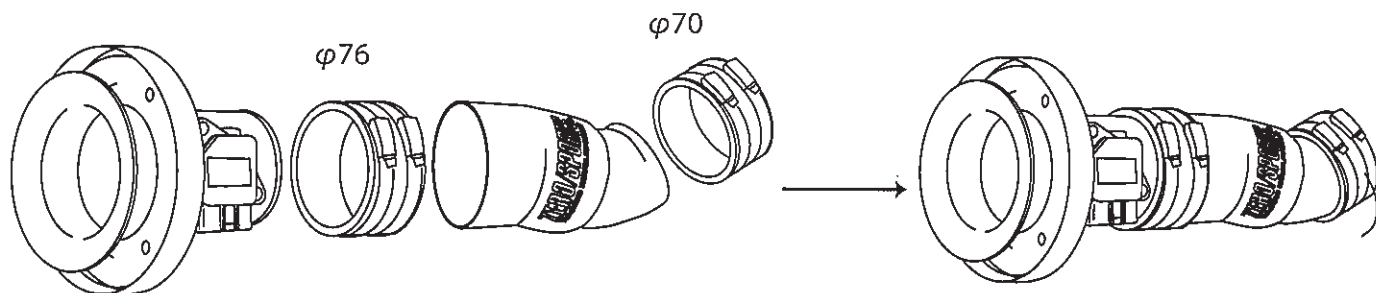
- 3, 2で組み立てたエアフロアダプタに、ファンネル、整流プレート、クリーナーベース、ステーを付属のM6 ボルトナット、ワッシャとガスケットを使用して取り付けます。

整流プレートは、ファンネルとクリーナーベースの間に挟み込んで、ボルトナットで共締めして固定します。プレートは図5の位置関係になるように置き、プレートがアダプター内壁に沿うようにしっかり押さえながら固定します。

(ステー角度を調整するため、ステー取り付け部のボルト(図4-a)はゆるめておいて下さい)



- 4, 3で組み立てたエアフロアダプタassy にφ76 シリコンホース、インテークパイプ、φ70 シリコンホースを組み付け、付属のホースバンド2本と純正のホースバンド2本を通して図7の状態にします。(この段階ではホースバンドは締め付けしないで下さい)



- 5, 4で組み立てたエアフロアダプタassyを図7を参考に車両に組み付けます。
- 6, 純正ボルト(図7-a)を使用してステーを車体に固定します。
- 7, エアフロアダプター側のステー固定ボルトを締め付けます。
- 8, インテークパイプ部分のホースバンドを締め付け、エアフロセンサーコネクターを接続します。
- 9, クリーナーをクリーナーベースにはめ込み、バンドで固定します。
(取り付ける際は、クリーナー内側にゴミなどが入らないよう十分注意して下さい)
- 10, インテークダクトを取り付けます。
- 11, 最後に、各部に締め忘れ等がないことを確認して下さい。

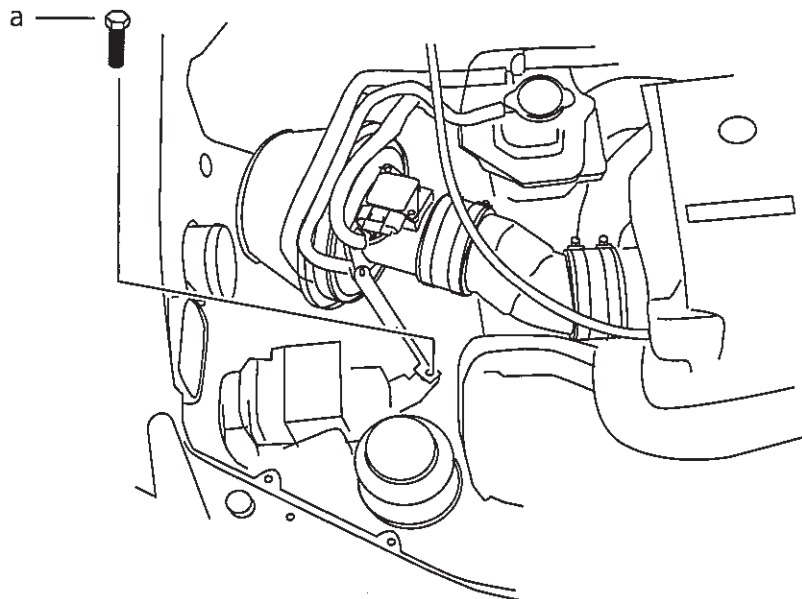


図7

ご使用上の注意

- 1, エンジンコントロールユニット (ECU)は弊社ECU「ECU SERIES ZERO」以外は使用しないで下さい。
※弊社スーパーダイレクトフローを使用すると吸気効率が大幅に向上いたしますので、車両によっては純正ECUで対応できる範囲を超えてしまう可能性があります。弊社スーパーダイレクトフローをご使用時には「ECU SERIES ZERO」の併用を強くお勧めします。
- 2, フィルターが汚れると、目詰まりを起こし吸気効率が低下します。ベストな状態を保つために、以下を参考にして定期的にフィルターの清掃を行って下さい。
※清掃後、十分に乾燥しないまま使用すると故障の原因になりますのでご注意下さい。

クリーナーのメンテナンスについて

3000km走行 ごとにクリーナーを清掃して下さい。

クリーナーをベースから取り外し、市販のパーツクリーナー(ブレーキクリーナー)をフィルター内側から吹き付け、汚れを落として下さい。汚れが落ちたら、エアブローをしてフィルターに残った細かいゴミなどを取り除いて下さい。

取り付ける際は、クリーナー内側にゴミなどが入らないよう十分注意して下さい。